

# 点検・交換方法

代表対象品番	T211J
故障の状況	止水しない(ハンドルを開けても止水しない)、ハンドルが重い・固い、 ハンドルの下から水が漏れる
点検・作業項目	セラミックバルブの交換
点検・交換部品	セラミックバルブ(品番:JF-V6)
必要な工具	モンキーレンチ、スナッピングプライヤー(軸用)、マイナスドライバー(先が尖ったもの)

## ●安全上のご注意

- メンテナンスを行う前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく行ってください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- メンテナンス完了後、正常に作動することを確認してください。



注意

作業完了後、各部から水漏れしがないことを必ず確認してください。  
※水漏れにより、家財をぬらす恐れがあります。

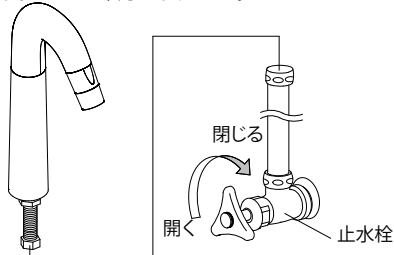
## ●作業前のご注意

- ※水側の止水栓、または水道の元栓を閉めてから作業を行ってください。
- ※サイズが合った工具を使用してください。
- ※必ず水が止まっていることを確認してから作業を行ってください。
- ※排水口をフキン等で覆い、部品が落ちないようにしてください。

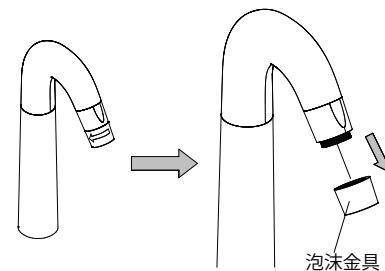
## ●交換方法

①水側の「止水栓」を矢印の方向に回して閉じます。

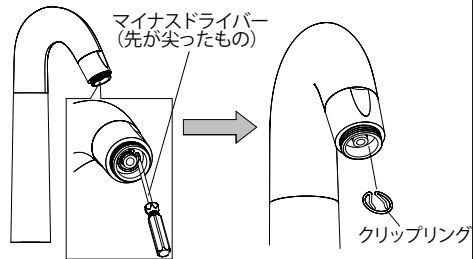
※水がでないことを確認してください。



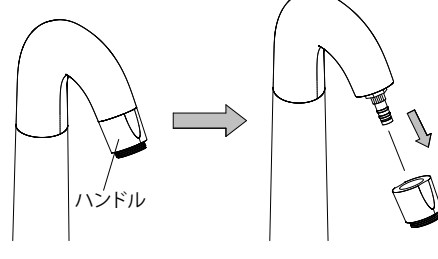
②「泡沫金具」を反時計回りに回し、取外します。



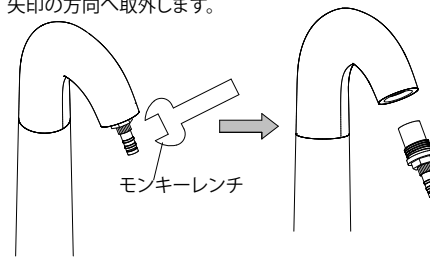
③「クリップリング」を取外します。



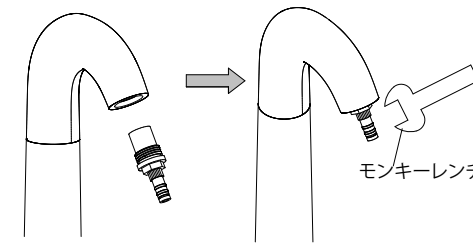
④「ハンドル」を取外します。



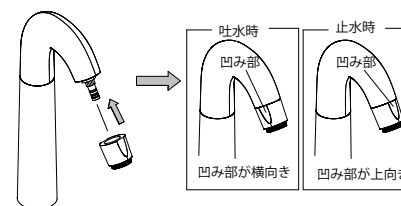
⑤「セラミックバルブ」をモンキーレンチで、矢印の方向へ取外します。



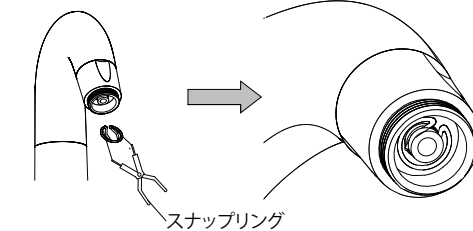
⑥「新しいセラミックバルブ」(品番:JF-V6)を差し込み、「モンキーレンチ」で矢印の方向へ締め付け固定します。



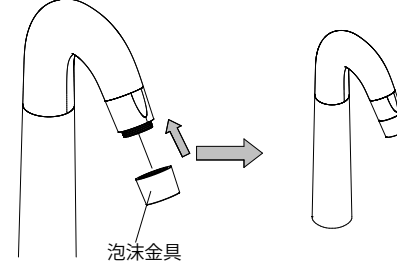
⑦「セラミックバルブ」に「ハンドル」を取付け、吐水時に凹み部が横になるように調整してください。



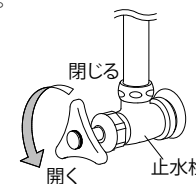
⑧「スナッピングプライヤー」で「クリップリング」を開き、「セラミックバルブ」の溝にはめ込みます。



⑨ ②と逆の手順で「泡沫金具」を時計回りに回し、取付けます。



⑩「ハンドル」が止水状態になっていることを確認し「止水栓」、または水道の元栓を開け、適量になるように流量調整します。



## ●作業後の確認

※作業終了後、各部から水漏れがないことを確認してください。

 Mizsei 株式会社 水生活製作所

【お客様窓口】開発部 〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬94-2  
TEL: 0581-23-0570 受付時間9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

URL <http://www.mizsei.co.jp/>